



春季高校野球県大会の開会式で堂々と入場行進する葛巻高校野球部（二戸市・大平球場）

葛巻高野球部春季大会 15年ぶりの県大会出場

第60回春季高校野球二戸地区予選の代表決定戦は5月4日、二戸市の大平球場で行われ、葛巻高校野球部（竹花啓太主将・部員15人）が伊保内高校を8対4で下し、春季大会では15年ぶりの県大会出場を決めました。

5月23日に行われた県大会の初戦は昨年秋季大会県準優勝の水沢高校。健闘及ばず14対5の7回コールドで敗れましたが、最後まで諦めない選手たちのひたむきな姿に惜しめない拍手と声援が送られました。

7月に行われる選手権大会も活躍が期待されます。みんなで葛巻高校野球部を応援しましょう。



名誉賞を受賞した八幡勝幸さん（左から2番目）と中村優さん（同3番目）

岩手県B&Wショーで 葛巻の牛ダブル名誉賞

2013岩手県ブラック&ホワイトショー（岩手県ホルスタイン改良同志会主催）は5月2日、雫石町のJA全農いわて中央家畜市場で開催されました。

県内からホルスタイン種95頭（当町から25頭）が出品、12のクラスで審査され、名誉賞に未經産牛の部は4部の八幡勝幸さん（星野）、経産牛の部は11部の中村優さん（大沢）の所有牛が獲得し、当町からの出品牛がダブル名誉賞に輝きました。

各部の最高位を獲得した当町の出品者は次のとおり。
▷7部＝藤岡俊策（田代）▷9部＝中六角保広（中村）
▷12部＝葛巻町乳牛改良同志会

欲しいものある花菜？ JA葛巻産直オープン

5月23日、JA新しいわて葛巻中央支所産直コーナー「ある花菜」がオープンし、午前9時の開店前から多くの買い物客で賑わいました。

「ある花菜」を運営するのは、JA新しいわて女性部葛巻中央支部員で組織する「ある花菜」出荷者組合。組合員は30人で前原頼子さん（五日市）が組合長を務めます。前原組合長は「町内で採れた美味しい野菜や山菜、花、だんご、漬け物など低価格で販売します。ぜひ一度足をお運びください」と笑顔で呼びかけました。

「ある花菜」の営業は月～金曜日の午前9時～午後4時。「欲しいものあるかな～」と立ち寄ってみませんか。



恒例の「あおぞら市」も開催され、多くの買い物客で賑わった産直「ある花菜」オープン初日

遊休農地解消にも一役 和気あいあい家庭菜園

7年目を迎えた「あなたの家庭菜園づくり」お助けし隊事業の耕起式が5月15日、田子地区にある農地で行われました。今年も9組の参加者が家庭菜園づくりに挑戦します。

和気あいあいの雰囲気の中で菜園利用の約束事を確認し、八幡平農業改良普及センターの農業普及員から「年間を通じて収穫物があるよう工夫しましょう」と作付計画などのアドバイスを受けて終了しました。

家庭菜園は一区画0.5アールを年間500円で貸し付けるもので、町職員などが栽培指導を行います。

家族のふれあいの場や健康づくりのためにもぜひ参加してみませんか。農林環境エネルギー課（役場内線146）



たまねぎの栽培方法について、八幡平農業改良普及センター農業普及員から説明を受ける参加者の皆さん



和気あいあいと楽しく料理する参加者

親子のごはんを手作り ママのクッキング講座

ママのクッキング講座（町子育て支援センター主催）は5月23日、保健センター調理室で行われました。

なかよし広場や子育てサロンに参加している親子が対象で、今回の献立は、豆乳のクレープ、野菜スープ、フルーツ。参加したお母さんたちは、和室に子どもを預け、山本真由美栄養士の説明を受けながら楽しく料理を作りました。

親子で参加した中居郁佳さん（茶屋場）は「子供の世話をしてもらいながら作れるので気が楽。材料の混ぜ方など、家庭での料理の参考になる」と笑顔で話しました。

この講座は、これから5回行われます。皆さんも参加してみませんか。



晴天の下、達人の指導を受けながら丁寧にほうき草の種をまく会員

達人が栽培方法を伝授 楽しんでほうきづくり

ほうきの会（会員29人）は5月22日、江刈馬淵地区の会員の畑で「ほうき草」の栽培講習会を開催しました。

講師はほうきの会代表で、ほうきづくり達人の皆川竹男さん（78歳・江刈馬淵）。参加した15人は、達人から手ほどきを受けながら、10アールほどの畑に畝を作り、肥料と混合した種をまいた後、丁寧に土をかぶせました。

皆川代表は「自分も年をとってきたので、若い方々に育て方のコツをつかんでほしい」と参加者に呼びかけました。

次回の講習会は収穫時期の9月。江刈地区文化祭の出展に向けて参加者は意気込んでいました。